第３回 播但連絡道路の今後の管理運営のあり方等に関する有識者会議 議事概要

１．日　時 令和８年 11 月２日（月）10:00～11:00

２．場　所 兵庫県立ひょうご女性交流館　５階 501 会議室

３．出席者　※敬称略、五十音順、◎は会長

［ 委　　員 ］阿部 尚之　　姫路商工会議所産業政策部　部長
鰋森 丸美　　朝来市商工会女性部　部員
織田澤 利守　神戸大学大学院工学研究科　教授
◎兒山 真也　　兵庫県立大学国際商経学部　教授
前川 修子　　神河町商工会女性部　部長
［ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰ］奥山 健一　　西日本高速道路株式会社　関西支社　総務企画部 企画調整課長
富本 和也　　近畿地方整備局 姫路河川国道事務所長

４．議　事（1)第２回会議の主な意見に対する考え方　(2)管理運営のあり方（3）財源確保策
（4）持続可能な道路サービス提供にあたっての方策　(5）今後の進め方

５．議事概要〈委員等からの主な意見〉

［管理運営のあり方・財源確保策に関する意見］

・播但連絡道路の役割や効果を踏まえると、管理運営の基本方針の設定は妥当であり、達成に向けては、現行の道路料金制度の下においては、通行料金の見直しはやむを得ない。
・管理運営の基本方針や料金見直し案についてはおおむね妥当という意見で同意する。
・安全・安心な道路サービスを将来持続的に提供していくための安定的な財源確保の必要性や料金見直し案は、道路運営管理者の視点としては、将来の償還を踏まえると妥当と思う。
・料金の見直しはやむを得ず、将来的に生活がかかっている大事な播但道を維持していくためには必要不可欠な施策であると理解した。
・料金値上げは、道路の将来を考えて、安心・安全のためには仕方がないと理解した。

［料金見直しに伴う配慮に関する意見］

・通院、通勤、通学にも関わり生活にも大きく影響するため現行の割引制度は継続していただきたい。
・割引制度は配慮・検討とあったので、ぜひ継続していただきたい。
・基本料金を段階的に引き上げるような緩和策も導入を検討していただきたい。
・休日全線利用割引の継続にあたっては必要性を整理すべきである。

［一般道の交通への配慮に関する意見］

・料金を上げると、現象として一般道が混むということが起こるが、料金を上げることと一般道が混むということは本質的には別のことである。
・混雑する道路は需要が集中するため、需要を分散させるような別の施策を適切に打っていくことが重要であり、選択肢を広げて考えていただきたい。

［広報・PR、将来の不確実性への対応等に関する意見］

・この道路から地域の人々や経済に対して、どういう効果や便益（時間の短縮、時間信頼性、走行のフラストレーション軽減等）を及ぼしているかをしっかりアピールしていただきたい。
・金利の上昇やデフレーターの変化、周辺道路ネットワークの料金設定の動向などを注視し、償還計画の前提条件が変化すれば柔軟に見直していく必要がある。
・一般有料道路の制度は厳しい制度と思う。今後、維持管理有料道路制度の議論が起きてくれば注視しながら、その時の制度に合わせて、その都度見直していく必要がある。
・アセットマネジメントの計画があることは提言書に書き込んでいただきたい。

６．今後の進め方　本日のご意見を踏まえ、第４回有識者会議において「提言書(案)」の議論を行う。以上